

病院からのお知らせ

当院では、全国 21 施設の参加する 2008 年 1 月から 2015 年 12 月までの 8 年間において末期腎不全で維持透析を必要とする患者さんを対象に大動脈弁置換術後の再手術回避率と血栓塞栓症や出血などの人工弁関連イベントを調査する研究に参加しております。

この研究は、より最適な治療方法を選ぶことを目的に、治療を受けた時およびその遠隔期のデータ収集を行うものです。収集するのは患者様の日常生活の状況、脳梗塞や出血の発生状況、使用された人工弁の働きなどのデータです。該当する方のカルテよりデータを収集させていただきたいと存じます。

この研究は、患者様の個人名を匿名化して行う為、個人情報、外部に公表されることは一切ありません。また、この研究の参加はいつでも拒否でき、それによる不利益は一切生じません。また、参加したからといって、新たに検査等を受ける必要はありません。

わからないこと・心配なことがありましたら、いつでも当院担当医師または中央事務局までご相談下さい。研究に関する資料を個人情報や知的財産の保護等に支障がない範囲でご提供できます。

* * *

末期腎不全患者に対する大動脈弁人工弁置換術の遠隔成績に関する多施設共同研究 (PROGRESS-Kyoto)

主任研究者 湊谷謙司

中央事務局：京都大学医学部附属病院 心臓血管外科教室
京都市左京区聖護院川原町 54
TEL 075-751-3780



京大病院患者さん相談窓口：

京都大学医学部附属病院 総務課 研究推進掛 075-751-4899
trans@kuhp.kyoto-u.ac.jp